

大型図書紹介記事

【様式3】

選定年度	所属学部	氏名	大型図書タイトル	紹介記事
2021	農学部	中田裕子	マイクロフィルム版 静嘉堂文庫所蔵 宋元版 ユニット1 資料番号1～16. 経部 15リール、 ユニット7 資料番号57～77-1 子部 38リール	<p>本書は静嘉堂文庫所蔵の宋元版をマイクロ化したものである。「宋版」「元版」とは、中国で10～14世紀の宋、元の時代に刊行された書物を指す。当時科挙のためのテキストをはじめ多種多様な書物の需要が起こり、官刻、坊刻を問わず多くの印刷物が制作された。</p> <p>静嘉堂文庫所蔵の宋元版は、宋版127部2629冊(うち金版1部を含む)、元版131部2553冊におよび、「周禮」(宋版経部)、「説文解字」(宋版経部)、「唐書」(宋版史部)等、18部の重要文化財や、天下の孤本と称されるものも含まれている。質量ともに世界随一のコレクションといえるものであり、そのほとんどが清末四大蔵書家の陸心源の旧蔵にかかるものである。書物には陸心源をはじめとする歴代の所蔵者らによる所蔵印が残り、その来歴の確かさもまたコレクションの価値を高めている。書目についても、四書の注釈書をはじめ、「史記」や「国志」(三国志)などの歴史書、地誌、「太平御覧」といった百科事典的な類書、仏教や道教の経典やその注釈書、本草書、李白や杜甫といった盛唐の詩人たちの詩集など、経・史・子・集各部にわたってバランスよくオーソドックスなものが揃っている。</p> <p>印刷、宗教、哲学、歴史、文学、医学、博物学など、東アジアのあらゆる分野の史的研究及び隣接分野研究に必須の資料といえよう。</p>